

2022年11月18日  
国立大学法人東京大学

## 東京大学、「UTokyo 男女+協働改革 #WeChange」始動 構成員の意識改革、6年間で女性教授・准教授300名採用

国立大学法人東京大学（総長：藤井輝夫、以下 東京大学）は、女性リーダー育成に向けた施策「UTokyo 男女+協働改革 # We Change」を始動します。教職員や学生を含む大学構成員全員の意識改革に取り組むとともに、女性教員増加率を過去10年の2倍とし、2027年度までに教授約140名、准教授約160名の合計約300名を新規に採用することを目指します。

東京大学は、2021年9月に、大学の目指すべき理念や方向性をめぐる基本方針としてUTokyo Compass「多様性の海へ：対話が創造する未来」を公表しました。このUTokyo Compassの下、本年6月には「東京大学ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）宣言」を公表し、多様性と包摂性の実現に取り組んでいるところです。

これらの理念、宣言の内容を着実に実行していくために、令和4年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」に申請し、本年10月に新規取組機関として選定されました。このたび、この事業のもと、女性リーダーの育成に向けた施策「UTokyo 男女+協働改革 # We Change」を開始し、以下に取り組みます。

「UTokyo 男女+協働改革 # We Change」の主な取組み

### I. 「男女+協働改革」への基盤整備

教職員・学生など性別を問わず全ての大学構成員の意識改革のためのプログラム実施

### II. 院生からシニアまでのシームレスな女性研究者キャリアアップ

女性研究者向けのキャリアアップの支援拡充とリーダーシップ養成プログラムの実施

### III. 女性教員数の加速的増加

女性教員、特に教授、准教授の増加率を過去10年の2倍にすることを目指す。

具体的には2027年度までに新規に採用する女性教員数を教授約140名、准教授約160名の合計約300名と本学始まって以来の規模の採用を目指す。

これにより、東京大学は、将来にわたって、世界の誰もが来たくなる活気あふれるキャンパスづくりを着実に実行してまいります。

詳しい内容はこちらをご覧ください。

東京大学男女共同参画室「UTokyo 男女+協働改革 #WeChange 始動」

<https://www.u-tokyo.ac.jp/kyodo-sankaku/ja/news/wechange.html>

### 【本件に関する問い合わせ先】

国立大学法人東京大学 男女共同参画室

E-mail : [sankaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp](mailto:sankaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)